

河北町立西里小学校学校便り

発行：校長 須藤里佳

令和7年1月31日

nishizato



だいにしたいこと

この学校だよりが届くころは1月も終わりですが、新年のごあいさつをさせていただきます。あけましておめでとうございます。今年は、西里小学校が創立150周年を迎える年でありますので、特別にめでたい年のような気がしております。学校だけでなく、地域の方と共にお祝いをさせていただきたいと考えております。なにとぞご支援・ご協力をお願いいたします。

1月8日、3学期がスタートしました。3学期の始業式の校長の話では、「今年だいにしたいこと」として、「ことば」を取り上げました。どんなことばを使うかで、その人の賢さ、その人の優しさがわかります。古代ギリシャの賢人は「言葉は知恵」と言いました。その言い方を借りるなら、「**ことばに知恵が表れる。ことばに心が表れる。**」と言えるでしょう。最近、テレビを見ていると、いいことでも悪いことでも「やばい」の一言で表現したり、食レポで「めちゃくちゃうまい！」オンパレードだったり、言葉が乏しいと感じます。使える「ことば」の数が少ないのでしょうか。そこで、子どもたちには、

○使う「ことば」を もっと吟味すること

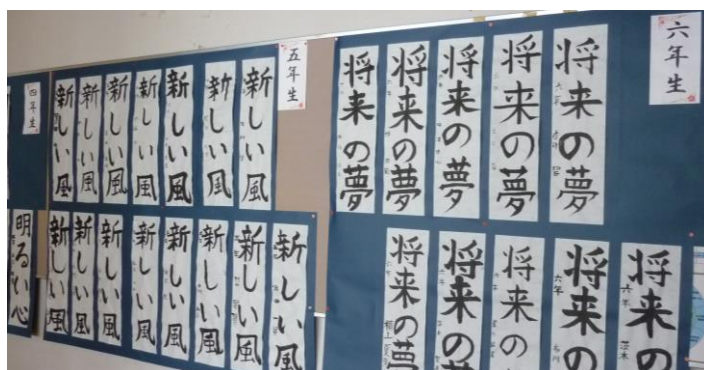
○自分の中に「ことば」を増やすこと



を大事にしてほしいと話しました。そのためにできることは「読書」をたくさんすることと、意外でしょうが「すいみん」を十分にとることです。ことばを増やすために読書は不可欠です。また、学んだ言葉を脳内で整理し使えるようにするには睡眠が重要です。

かしこい人になれ。やさしい人になれ。（キーとなるのは「読書」と「睡眠」です。）

始業式後、**書初め大会**を行いました。心を込めて、ていねいに、集中して書いていました。すがすがしい雰囲気を書き初め大会でした。



2学期をふいかえて 3学期スタート

何ができて、何ができなかったか。

反省を踏まえて、新たなスタートを切ることが大事です。

2学期の終業式でふりかえりを発表してくれた2人を紹介します。



二学期がんばったことの二つ目は、かけ算の筆算です。最初はミスをすることが多かったけれど、お母さんからの問題に毎日自分から取り組んだら、すらすら答えが出せるになりました。

二つ目は、自分だったら、と考えて行動したことです。そうじでは、一年生が、バケツの水をどこに捨てればいいか困っている時、優しく教えることができました。ほくも教えてもらったなあと思い出しました。

三つ目は、三年生だけで芋煮会をしたことです。水かけや草取りの世話をみんなががんばったので、たくさんの里芋が収穫できました。仲間と力を合わせ最高にいい芋煮ができました。

三学期も、「自分から」「自分ごと」「仲間と」の言葉を忘れずにがんばっていききたいと思います。

【三年 庄司 啓之助】

二学期、特にがんばったことの二つ目は、稲刈りです。一学期に田植えをした稲を刈りました。最初は、わからなかったけれど、農家さんに教えてもらってできるようになりました。どんどん刈り、後ろを振り返ると、田んぼの中に稲の通路ができていくのがおもしろかったです。

二つ目は、里の子フェスタで踊った「ソーラン節」です。最初はあまり動きがそろわなかったけれど、一生懸命練習をし、本番にのぞみました。本番は、会場いっぱい大きな拍手が上がり、うれしかったです。

三学期は、「六年生の〇学期」です。三学期には、「六年生を送る会」があります。五年生が中心になって行うので、稲刈りやソーラン節の時にように、五年生みんなで協力し合い、六年生に感謝の気持ちが伝わる会を作っていきたいと思います。来年、ぼくたちが六年生になった時、今の六年生のように自分の意見を積極的に出して話し合い、協力し合って西里小を引っ張っていききたいです。

【五年 鈴木 徠斗】

2月の予定

- 5 (水) 6年生交流会 (谷地南部小)
- 6 (木) 就学時オリエンテーション
弁当日
- 13 (木) 3年「遊戯」見学
- 14 (金) 授業参観日・学年総会
子育て学習会・常任委員会

- 18 (火) 交通指導員さん感謝の会
- 19 (水) 子ども文庫
- 20 (木) 学校保健委員会
PTA 三役会
- 26 (火) **6年生を送る会**
- 27 (木) 第3回学校運営協議会

卒業式が近づいて
きました。6年生
との時を大事に…

今年度、最後の授業参観日です。祖父母の方も大歓迎です。子どもの学校での姿をぜひご覧ください。(書き初めも続けて展示します。)

子育て学習会は、土屋常義氏(村山市はやま認定こども園長)のご講話です。

「共に学び 共に笑い 共に育ちあう ~共育応援団からのメッセージ~」 です。